

平成27年度全国及び岡山県学力・学習状況調査 結果と今後の取組について【学校版】

津山市立喬松小学校

教育目標(めざす児童生徒像)

夢をもち 心豊かに たくましく生きる子どもを育てる
自ら学ぶ子
思いやりのある子
行動するたくましい子

今年度の指導の重点

- 1 確かな学力の定着・向上
- 2 心をはくむ活動の充実
- 3 たくましい心と体の育成
- 4 個に応じた特別支援の充実
- 5 安全教育と安心のある環境づくり

調査結果について(調査結果において明らかになったこと)

【学力状況調査の結果】

全国(小学校)

国語A・B, 算数Aについては全国平均と同値もしくは高い。
国語では漢字を読む、書き取る、主語・述語との照応関係を捉えるなど言語についての知識・理解はおおむね定着がみられる。文章を読み、問われていることに応じて中心となる語や文を捉えることはできている。
新聞のコラムなど長文を読み、その中から表現の工夫や筆者が伝えたいことなどを読み取り、書き出したり伝えたりすることができにくい。また「書くこと」に関する問題の正答率が全国平均よりもやや低い。
算数ではA・Bともに「量と測定」に関する問題の正答率が、全国平均よりも5ポイント以上低い。今回は特に「20%増量した商品の内容量が480mlのとき、増量前の内容量を求める」問題の正答率が低い。
平行四辺形の向かい合う辺の長さが等しいことは分かっているがそのことを根拠にして二組の道のりが等しいことを記述して説明することができにくい。
理科ではすべての区分について全国平均より低い。今回は特に水の温度と砂糖が水に溶ける量の関係について記述して説明することができにくい。

県(中学校)

4教科とも県平均より低い。
国語では「書くこと」「読むこと」に関する問題の正答率が県平均より5ポイントほど低い。
算数では「量と測定」「数量関係」に関する問題の正答率が県平均より5～6ポイントほど低い。
社会では全体的に県平均より4～5ポイントほど低い。
理科では「科学的な思考・表現」「観察・実験の技能」が県平均より4～5ポイントほど低い。

【学習状況調査の結果】

1日当たりのテレビやビデオ、DVDの視聴については2時間以上が多い。
土曜日や日曜日など休みの日の1日当たりの勉強時間は2時間以下が多い。
図書館や図書室利用が少ない。
あいさつについてはほとんどの児童が、できるようになったという評価をしている。
新聞を読んでいる児童は少ない。

(結果からの指導の重点)

- ・日頃の授業の中で、「聞く」「話す」「書く」活動を大切にしていこう。
- ・読書活動を推進していこう。
- ・国語の読解力を高めるための教材研究を進めていこう。
- ・理科の授業などでも自分の考えを説明する時間を確保する。
- ・各家庭へのアウトメディア(ゲームも含む)の啓発をしていこう。

成果と課題

国語では、正答率が低かった記述式の問題で全国平均を8ポイントほど上回った。また短答式の問題でも4～6ポイントほど高い。
算数Aでは、基礎基本の定着がみられ短答式の問題では全国平均を4ポイントほど上回ったが、B問題で短答式は下回っている。昨年度の結果でも苦手としていた記述式の問題については今年も課題が残った。
理科では、3年・4年等での学習内容での正答率が低くなっている。
土日など休み中の学習時間が少ない児童が多い。
図書館や図書室を利用している児童が少ない。
新聞を読んでいる児童が少ない。

課題に対応した改善方法

児童の表現力の向上
・「考えたい」「伝えたい」と児童が思う指導の工夫をする。
・県内外の研修に全員1回以上参加し授業力の向上を図る。
・教材研究、教員準備を大切にする。
・各教科において自分の考えを書く時間の確保をする。
・学習規律の徹底
・学習規律の一層の徹底を図り、主体的な学習を推進する。
・聞く姿勢を重点的に指導していく。(教室掲示物の作成)
・返事、反応がきちんとできるように指導する。
・家庭学習の充実
・全学年音読の強化をしていく。
・読書カードを工夫し、本の要約や紹介ができるようにする。

取組の検証方法及び検証時期

児童アンケート(年4回)を実施し、結果を受けて不足箇所の改善を図る。
職員アンケート(年5回)を実施し、指導の改善や重点化を進める。
校内研究授業を行い、研究の視点に沿って相互に授業についての意見交換を行うことで、授業力向上を図る。

平成28年度津山市達成目標に対する具体的な目標(数値目標等)

算数B, 理科の平均正答数で全国、県平均を上回る。(正答数で2ポイント)
休みの日などの学習時間について2時間以上の児童を7割以上にする。
図書館、図書室利用について割合以上利用する児童を8割以上にする。
1日当たりのテレビ・ゲームの時間が2時間以下の児童を8割以上にする。
職員アンケートでは、全員が77/96(8割以上)ポイントの評価になるようにする。